

第26回防衛問題セミナー

テーマ：新たな防衛計画の大綱と北海道を取り巻く安全保障環境

北海道防衛局は、平成26年2月22日（土）に千歳市の後援を得て、千歳市民文化センターにおいて、防衛問題セミナーを開催しました。

今回の防衛問題セミナーは、「新たな防衛計画の大綱と北海道を取り巻く安全保障環境」をテーマに、平成25年12月17日に閣議決定された「平成26年度以降に係る防衛計画の大綱」とそれを踏まえた「平成26年度から30年度の中期防衛力計画」の概要、及び北海道を取り巻く空の安全保障環境と航空自衛隊の活動について、御理解をいただくことを目的として開催したものです。

冒頭、主催者である北海道防衛局長島川正樹の挨拶に続き、後援者である千歳市の山口幸太郎市長から今般の防衛大綱に北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会の要望が反映されたことに対して感謝の意を表するなどの挨拶が行われました。

講演については、①防衛省防衛政策局防衛計画課中嶋浩一郎課長から「新たな防衛計画と防衛力整備について」と題して、統合運用の観点から、より実効的な統合機動防衛力を構築するために重視すべき機能・能力の整備、北海道における体制整備の方向性などについて説明していただき、続いて、②航空自衛隊第2航空団司令兼千歳基地司令小川能道空将補から「北海道を取り巻く安全保障環境と航空自衛隊」と題して、近隣諸国の状況を踏まえた北海道を取り巻く安全保障環境と航空自衛隊の対領空侵犯措置、弾道ミサイル対処などについて、体験談を交え、説明していただきました。

最後に講演終了後、③陸上自衛隊第7音楽隊による「美空ひばりメドレー」などの音楽演奏を行い、来場された方々から盛大な拍手をいただきました。

会場には、地元千歳市のほか近隣市町村から470名を超える方々（これまでの防衛問題セミナー最大の人数）が来場され、「新聞等では分からない広範囲な防衛力の現状や将来の整備計画の概要が理解できた。」、「今後も国防のため、千歳市民として応援できることがあれば協力したいと思う。」などの声が寄せられました。

なお、同時に千歳市民文化センター内において、陸上自衛隊第7師団及び航空自衛隊第2航空団による「最近の活動状況」を紹介したパネル展示を行いました。

主催者・後援者挨拶



北海道防衛局
島川正樹 局長



千歳市
山口幸太郎 市長

陸上自衛隊第7音楽隊の演奏



講

演

者



防衛省防衛政策局防衛計画課
中嶋課長



航空自衛隊第2航空団司令
兼千歳基地司令
小川能道 空将補

パネル展示会場

